

基本目標1 羽咋における安定した雇用と魅力あるしごとを創出する

※通し番号5 羽咋駅周辺整備による「まちなか」の賑わい創出は、移住・交流グループで効果検証

通し番号	基本目標	基本的施策	内容	No.	具体的な施策	平成27年度 事業費 決算額(千円)	平成28年度 事業費 決算額(千円)	所管課	重要業績評価指標(KPI)	目標値	基準値	平成27年度			平成28年度		
										平成31年度	平成26年度	実績値	評価 (内部評価)	総合評価 (有識者会議調査結果)	実績値	評価 (内部評価)	総合評価 (有識者会議調査結果)
1	1-1-1	『自然栽培』を中心とした農業の成長産業化	本市の強みである『自然栽培』を中心とした地元農産物の生産・普及を促進するため、『自然栽培』農作物を栽培する農地の整備、拠点づくり、6次産業化及びブランド化を図り、全国及び海外へ輸出できる産業へと成長させるための総合的な支援を行います。	①	『自然栽培』の生産・普及と『輸出産業』化	51,395	69,124	6次産業創生室	自然栽培就農者数	40人	8人	10人	◎	◎	19人	◎	◎
2				③	『自然栽培』を含めた農産物(加工品を含む)の販路拡大による農村再生の支援			6次産業創生室	首都圏等における販売協力店舗数	2店	0店	1店	◎	○	1店	◎	◎
3	1-1-2	有害鳥獣(イノシシ等)を活用した商品の開発・流通促進	有害鳥獣(イノシシ等)対策と「ジビエ」等による利活用策を並行実施し地域産業化するため、食肉等加工処理施設を整備し、商品の開発及び流通促進を支援するとともに、個体確保・販売ルートの構築に向けた中能登地域における連携・協力体制を推進します。	①	「ジビエ」を素材とした戦略産品等の開発・販売	15,457	21,441	農林水産課	食品・加工品等の売上額	30,000千円	0千円	990千円	○	○	12,000千円	◎	◎
4	1-2-1	『道の駅のと千里浜』を核とした観光交流拠点施設の整備推進と地場産品市場の拡大	平成29年開業予定の『道の駅のと千里浜』を核とし、その周辺施設や市内施設等へ誘導することによる地域経済の活性化を促進するため、施設整備や既存施設の整備を推進します。また、地場産品を戦略的に東へ、安定的な販路開拓・拡大に取り組みます。	①	『道の駅のと千里浜』の整備・推進	39,032	361,184	6次産業創生室	道の駅での雇用者数	14人	0人 ※2017 (H29)年度 開業予定	求人していないため未記入	×	○	2人	○	○
5	1-2-2	羽咋駅周辺整備による「まちなか」の賑わい創出	北陸新幹線開業効果を持続させ、乗継による本市への来訪者の増加を促し、本市の地域内消費を喚起するため、羽咋駅周辺の魅力をアップする整備を推進します。また、周辺地域における商店街機能の向上と維持を図り、地域経済の活性化と賑わいの創出を図ります。	①	羽咋駅周辺の整備	36,816	49,685	地域整備課	羽咋駅乗降者数	49万人/年	47万人/年	471,600人/年	○	○	478,936人/年	○	-
6	1-3-1	継続した企業立地・誘致の推進	本市の地理的優位性、立地環境の特徴、誘致企業に対する助成制度等を活用し、本社機能または代替機能を有する企業の立地促進など戦略的な企業誘致を促進します。	①	企業立地・誘致の促進	76,063	110,000	商工観光課	誘致企業の新規雇用数	50人(累計)	127人 ※過去5年間 累計	21人	◎	○	19人 (累計40人)	◎	◎
7				③	工業用地の確保	0	2,970	商工観光課	工業用地の確保数	1箇所	0箇所	0箇所	×	△	0箇所	△	○
8	1-3-3	起業・創業支援の強化	市内で創業・起業を目指す若者や女性に対し、初期投資に係る事業経費等を一部助成することにより、空洞化が進む商店街の空き店舗等の利活用による就業の場の創出を支援し、第二創業や小規模事業の後継者育成を支援し、地域の若返りと地域活力の増進を図ります。	①	新規起業家への支援	2,800	3,741	商工観光課	新規起業支援者数	30人(累計)	3人	3人	○	○	4人 (累計7人)	○	○
9				②	第二創業、小規模事業者の後継者育成への支援	0	2,394	商工観光課	第二創業・事業承継支援数	8件(累計)	0件	0件	×	△	5件	◎	○
10	1-4-1	地域中核企業、大学等との連携による新産業・新事業の創出	地域経済の好循環の確立に向け、本市総合戦略に共鳴する地域未来牽引事業者と連携し、新たな枠組み(官民協働・地域連携)及び担い手づくり(事業推進主体の形成と専門人材の確保・育成)への支援、市場規模拡大が見込める成長産業分野への投資を実現し、「まち」全体で稼ぐ仕組みづくりを推進します。	②	官民協働、地域連携、政策連携による新たなビジネスモデルの創出と支援	0	0	まち・ひと・しごと創生本部事務局	地域再生計画認定数	5件(累計)	0件	1件	-	-	4件	◎	○

基本目標2 羽咋への新しいひとの流れをつくる

通し番号	基本目標	基本的施策	内容	No.	具体的な施策	平成27年度 事業費 決算額(千円)	平成28年度 事業費 決算額(千円)	所管課	重要業績評価指標(KPI)	目標値	基準値	平成27年度			平成28年度		
										平成31年度	平成26年度	実績値	評価 (内部評価)	総合評価 (有識者会議調査結果)	実績値	評価 (内部評価)	総合評価 (有識者会議調査結果)
1	2-1-1	移住総合相談窓口による地方移住支援	移住総合相談窓口を設置し、移住・定住に関する情報発信の強化、支援制度の充実、短期的に移住・交流体験ができる施設の整備等を行い、転入者の増加を促進します。	①	移住・定住に関する総合相談窓口の設置	3,482	2,332	がんばる羽咋創生推進室	移住・定住に関する相談件数	100件(累計)	11件(H27)	27件	◎	◎	45件 (累計72件)	◎	◎
2				②	移住・定住に関する情報発信と支援制度の充実	473	1,258	がんばる羽咋創生推進室	首都圏等での移住フェアにおける相談件数	50件	7件(H27)	10件	○	○	47件	◎	○
3	2-2-1	観光、歴史文化、スポーツ等の活性化を通じた交流人口の拡大	『道の駅のと千里浜』、羽咋駅周辺の整備促進等による観光交流基盤づくり、本市の特徴である自然、歴史文化財、スポーツを活用したイベントの開催、広域連携による周遊観光の促進により、観光の活性化を通じた交流人口の拡大を促進します。	①	『道の駅のと千里浜』を核とした交流人口の拡大	39,032	361,184	6次産業創生室	道の駅利用者数	21万人/年	0万人/年※2017(H29)年度開業予定	開業前のため未記入	○	○	※H29.7.7 オープン	○	○
4				②	羽咋駅周辺の整備【再掲】	36,816	49,685	地域整備課	羽咋駅乗降者数	49万人/年	47万人/年	471,600人/年	○	○	478,936人/年	○	○
5				③	めぐまれた自然・歴史文化財の保存と利活用	3,789	6,716	商工観光課	千里浜、柴垣海岸でのイベント参加者数	2,500人	1,928人	1,772人	△	◎	2,634人	◎	○
6	2-2-2	周遊滞在型観光の推進	本市の魅力を実感してもらうため、道の駅を基点とした本市の特徴的な観光資源をネットワーク化し、合宿や修学旅行の誘致、官民協働による特産品・名産品等の開発と販売促進、個人向け体験商品等の提案等の多様化するニーズ及び旅行形態に対応した周遊滞在型の観光を推進します。	①	合宿・修学旅行の積極的誘致	394	766	商工観光課	市内宿泊件数	8,000人泊(累計)	1,493人泊	827人泊	△	△	775人泊 (累計)1,602人泊	△	△
7				②	官民協働による特産品・名産品等の開発及び販売促進	0	6,000	6次産業創生室	道の駅での売上高	2億730万円	0円※2017(H29)年度開業予定	—	○	○	※H29.7.7 オープン	○	○
8	2-2-3	魅力あふれる観光情報の発信	交流人口拡大を図るため、新たな観光資源の発掘と磨き上げの促進、世界農業遺産「能登の里山里海」の魅力発信と保全活動の推進等を行い、他に類を見ないオンリーワンの観光地としての魅力を、多様なツール(メディアやインターネット等)を活用し、効果的に発信します。	①	観光資源の発掘、磨き上げの促進	300	3,400	商工観光課	日帰り観光施設利用者数	285万人	202万人	217万人	◎	○	203万人	○	○
9				⑤	インバウンド観光の推進・充実	323	0	商工観光課	外国人観光客数	2,100人	1,412人	1,798人	◎	○	1,394人	△	○

基本目標3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

通し番号	基本目標	基本的施策	内容	No.	具体的な施策	平成27年度	平成28年度	所管課	重要業績評価指標(KPI)	目標値	基準値	平成27年度			平成28年度		
						事業費 決算額(千円)	事業費 決算額(千円)			平成31年度	平成26年度	実績値	評価 (内部評価)	総合評価 (有識者会議調査結果)	実績値	評価 (内部評価)	総合評価 (有識者会議調査結果)
1	3-1-1	結婚を希望する若者への支援	婚活セミナーを主体とした男女の出会いの場の創出、お見合い支援制度に側面的サポート体制の充実、様々な場所と機会を通しての男女の出会いの場等を実施することにより、結婚を希望する若者への支援策を充実させます。	①	出会いの場の創出、支援	2,998	2,017	健康福祉課	出会いの場からのカップル成立件数	10件	2件	17件	◎	◎	10件	◎	◎
2	3-2-1	出産・子育ての経済的負担の軽減と支援	妊娠・出産・子育てに係る身体的、精神的、経済的負担が軽減されるよう、不妊治療や出産の支援、子どもに係る医療費の軽減、保育料の軽減等の充実を図ります。	①	子どもに係る経済的負担の軽減	103,455	95,589	健康福祉課	保育料軽減数	300人	324人	319人	◎	◎	369人	◎	◎
3	3-2-2	出産・子育てしやすい環境の整備	保育環境の整備、子どもに係る医療サービス、家庭保育の支援、母子保健事業の充実を図り、妊娠・出産・子育ての各段階に応じた少子化対策を関係機関と連携し、総合的に推進します。	③	家庭保育支援の充実	1,679	1,811	健康福祉課	ファミリーサポートセンター利用者数	120人	116人	29人	△	◎	113人	○	◎
4	3-2-3	子育てと仕事の両立支援、女性の活躍の場の創出	子育て中の女性の就労や保育ニーズに対応するため、柔軟な保育所運営を実施するとともに、男女の育児参加を促進します。また、女性が活躍できる地域社会の構築を図ります。	①	保育ニーズに対応した保育所運営	5,029	6,552	健康福祉課	延長保育利用者数	2000人(延べ数)	1900人(延べ数)	2563人	◎	○	2891人	◎	◎
5	3-3-2	次代に対応するための学習能力の向上	国際的に活躍するための英語能力の向上と実践的な体験学習の提供、基礎学力の向上による高学力の維持、ICT等を活用した授業の推進、郷土教育・道徳教育の実施により子どもたちが、個性と能力を発揮し、自分の夢や希望を実現できる能力を高める教育を推進します。	①	国際的に活躍できる人材の「卵」の育成	0	0	学校教育課	中学3年生の英検3級以上取得率	50%以上	なし	18.7%	×	△	15.1%	△	○
6				③	キャリア教育の推進	12	10	学校教育課	わく・ワーク職場体験等の生徒1人当たりの参加日数	3日以上	2.5日	2日	○	△	2日	△	○
7				④	体育・健康に関する活動の充実	0	0	学校教育課	スポチャレ石川表彰学級数	80学級(重複含む)	76学級(重複含む)	77学級(重複含む)	◎	△	58学級(重複含む)	△	○

基本目標4 時代に合った持続可能な地域をつくり、地域と地域が連携する

通し番号	基本目標	基本的施策	内容	No.	具体的な施策	平成27年度 事業費 決算額(千円)	平成28年度 事業費 決算額(千円)	所管課	重要業績評価指標(KPI)	目標値	基準値	平成27年度			平成28年度		
										平成31年度	平成26年度	実績値	評価 (内部評価)	総合評価 (有識者会議調査結果)	実績値	評価 (内部評価)	総合評価 (有識者会議調査結果)
1	4-1-1	住環境の整備推進	安心で快適な住環境の整備と推進を図るため、住宅取得に対する支援の拡充、若者に魅力ある住みよい住環境の整備、住宅市街地の基盤整備を促進します。併せて、転入者等に対する家賃補助制度の充実を図ります。	①	住宅取得支援制度の拡充	21,918	27,060	地域整備課	住まいづくり奨励金による移住者数	100人(累計)	20人(累計)	43人	◎	◎	49人	◎	◎
2				③	若者の移住・定住の促進を図る宅地供給の推進	0	2,500	地域整備課	定住促進分譲地等による定住者数	50人(累計)	14人(累計)	27人	◎	◎	0人 (モデルハウス 以外は入居済)	△	◎
3	4-1-2	空き家・空き地の利活用と既存住宅の性能維持の支援	社会資源として利活用できる空き家・空き地を「空き家・空き地情報バンク」に集約し、居住希望者へ情報を提供します。また、既存住宅をリフォームすることにより、居住環境の性能維持を支援します。	①	空き家・空き地の活用促進	6,156	180	がんばる羽咋創 生推進室	空き家・空き地バンク登録物件入居の定住者数	50人(累計)	11人	12人	△	◎	30人	◎	◎
4	4-2-1	公共施設の長寿命化と計画的整備	公共施設等の総合的な管理運用・再編を推進するため「公共施設等総合管理計画」を策定し、公共施設の最適化を推進します。また、道路・橋りょう等の長寿命化の推進、安全な道路環境網の整備、上下水道施設等の機能維持と更新整備を行うことにより、安全で安心な地域環境づくりの構築を実現可能なものから順次着手します。	①	公共施設等の総合的な管理運用、再編の推進	2,414	4,498	総務課	民間活力を生かした公共施設の整備	1箇所	0箇所	0箇所	○	○	0箇所	○	○
5	4-3-2	地域包括ケアシステムの構築と推進	高齢者が障がい者が、できる限り住み慣れた地域で生活を営めるよう、地域での支え合いの仕組みづくりを推進するための地域ケア会議の設置、生活支援サービスの提供者の育成や連携支援等を促進します。このため在宅医療・介護連携の推進、認知症施策の充実、地域密着型サービスの充実を行います。	②	認知症施策の充実	0	102	地域包括ケア推 進室	認知症サポーター数	3000人	2401人	2717人	◎	◎	3009人	◎	◎
6	4-3-3	健康寿命の延伸による「生涯活躍のまち」の構築	生涯にわたり元気で自立して暮らせる期間である「健康寿命」を延伸するため、健康増進活動や保健指導を行うことにより、疾病の原因を早期に発見し改善を図る取組を実施し、生活習慣病予防と重症化予防を図ります。併せて、元気な高齢者が地域において、健康でアクティブな生活を実現するため、多世代交流ができる機会や場所の創出を行います。	①	生活習慣病の予防	21,591	21,094	健康福祉課	特定健診受診率	60%	46.5%	49.3%	◎	○	未確定	◎	◎
7				②	がんの早期発見と予防対策の推進	9,757	9,596	健康福祉課	がん検診受診者数	5800人	5328人	5676人	◎	○	5783人	◎	○
8				③	健康でアクティブな生活の実現	10,266	11,511	健康福祉課	運動習慣のある者(※)の割合	45%	39.6%	41.1%	◎	◎	41.1%	○	◎
9	4-4-1	「地域における足」となる循環型交通の確保	高齢者が障がい者等の交通弱者の生活利便性の向上のため、地域循環バス「るるんバス」の運行と利用促進、通院時のタクシー利用支援、要介護者の外出支援等を実施します。	①	地域循環型交通手段の確保	28,671	29,065	健康福祉課	地域循環バス年間総乗客数	33000人	32747人	31461人	○	◎	30980人	△	◎
10	4-4-2	再生可能エネルギー・省エネルギーの利活用と環境保全の推進	太陽光発電システム設置等による再生可能エネルギー・省エネルギーの利用促進、低炭素社会の推進による二酸化炭素の削減など環境負荷の少ない事業活動の普及を図り、地球温暖化防止や電力需給の安定化に向けた市民活動を促進します。	①	再生可能エネルギー利活用による低炭素社会の推進	1,069	0	環境安全課	二酸化炭素削減量	6,041トン	6,427トン	5,848トン	○	○	未確定	△	○
11	4-5-1	地域活力の維持と協働のまちづくりの推進	地域の課題解決に向けた活動に対し奨励金又は助成金を交付し、地域づくり活動への参加を促進します。また、地域における交流の場である公民館等の改修・更新の実施、地域における祭礼・伝統文化継承に係る事業への支援、地域づくり活動を行う市民団体・NPO等への支援の充実を図ります。	①	町会への支援充実	9,496	9,512	総務課	町会数	66町会	66町会	66町会	○	◎	66町会	○	○
12				②	地域コミュニティの活性化と地域づくりへの参加・促進	8,605	8,316	生涯学習課	市民活動団体登録数	70団体	50団体	53団体	◎	○	55団体	◎	◎
13				④	羽咋創生を担う市民提案事業への支援	0	0	がんばる羽咋創 生推進室	市民提案型まちづくり事業数	30事業(累計)	0事業※H29年度から実施	0事業※H29年度から実施	-	-	0事業※H29年度から実施	x	◎
14	4-6-1	「ふるさと応援団」等による都市と農村の共生社会の実現	三大都市圏において本市出身者で組織する「ふるさと応援団」を設立し、本市情報の発信、特産物のPR、ふるさと納税の推進等を行う機会とします。また、「ふるさと応援団」が実施するイベント、物産展及びふるさと回帰活動を支援し、都市部とふるさとの交流による共生社会の実現を図ります。	②	ふるさと納税の推進	23,124	92,281	がんばる羽咋創 生推進室	ふるさと納税額	200,000千円	6,800千円	70,437千円	◎	○	224,400千円	◎	◎
15	4-7-1	「羽咋創生」を牽引する人材の育成と支援	本市の総合戦略に掲げる施策や取組を自主的・主体的に取組む人材の育成と支援、交流の機会を創出するとともに、多種多様な行政課題に対応するための政策形成能力の向上、持続可能な地域社会の構築を図ります。	①	地域おこし協力隊の活用と支援	10,906	17,144	総務課	地域おこし協力隊登録数	10人(累計)	4人(H27)	4人	◎	○	6人	○	◎
16	4-8-1	近隣自治体、能登地域、広域地域等との連携・協力	地域課題の範囲に合わせた近隣広域圏や隣接市町、能登地域、県、国との政策連携、事務連携、共同イベント、各種研究等を展開し、広域的な地方創生を促進します。また、首都圏地域と連携した二居住地域の推進も実施します。	④	世界農業遺産「能登の里山里海」の魅力発信、保全活動の推進【再掲】	2,000	2,000	生涯学習課	峨山道トレイルラン参加申込者数	2200人(累計)	406人	406人	-	-	451人	○	○
17	4-9-1	戦略的視点による行財政運営の推進	第5次羽咋市総合計画の進行管理、効率的な行財政組織運営等により、事業目標の達成を図ります。また、総合戦略の効果的な推進を図るため、高等教育機関である金沢大学と連携した施策の検証を実施します。さらには、行政機構の見直しと市民・民間企業とのパートナーシップの推進を積極的に実施します。	②	行財政改革の推進	0	0	総務課	第6次行財政改革行動計画の達成率	100%	H27年度から実施	85.7%	-	-	86.6%	○	◎